

2026年 福利厚生保険制度 主な変更点のお知らせ



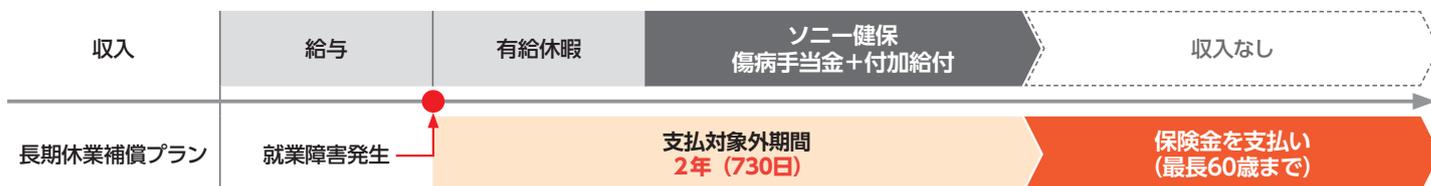
長期休業補償プラン

免責期間（支払い対象外期間）が縮小されます！

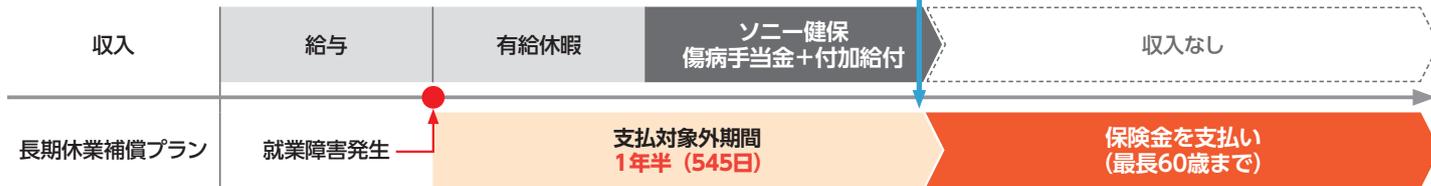
1 免責期間（支払い対象外期間）が2年間⇒1年半に縮小され、就業障害の発生から支払い開始までの期間が早くなります。

より迅速なサポートを提供するため免責期間を短縮し、退職後に収入が途絶えた場合のリスクをカバーする相互補完の制度として、免責期間（支払い対象外期間）を2年間から1年半に縮小します。

● 従来の保障イメージ



● 2026年以降の保障イメージ



FP相談室講師 一色徹太 FP コメント

生命保険会社の就業不能保険は、免責期間の設定が短いものが多く、その分保険料は高くなっています。会社制度が手厚いソニーグループ社員にとっては、保障のムダが生じるため、あまり向いていません。長期休業補償プランはソニーグループ社員のためにつくられたオリジナルプランですので、会社制度と連動した効率的な設計で、補償が相互補完となっています。

加えて、団体割引が適用されているため、保険料も就業不能保険よりかなり安くなっています。精神疾患へも対応しており、長期の就業不能リスクにこれ1本で備えることができ、満60歳までの長期補償も魅力的です。



2 保険料は2025年と同水準で、保障を拡大します。

医療の進歩により、労働世代での死亡は減少する一方、長期間就業に支障をきたすケースは増えています。

シングルの方や共働きの方、家計の主生計者の方は長期間働けない時の収入減少に備えるためにこの機会での加入をぜひご検討ください。

	従来の保険料	2026年以降の保険料
15～24歳	280	265
25～29歳	297	274
30～35歳	352	296
35～39歳	435	357
40～44歳	593	507
45～49歳	764	674
50～54歳	816	756
55～59歳	921	804

※男性、1口（5万円）あたりの月額保険料

共通項目

介護両立支援プラン

グループ保険

セーフティプラン

長期休業補償プラン

総合個人年金